

琉球大学学術リポジトリ

沖縄返還交渉資料第4巻

メタデータ	言語: 出版者: 公開日: 2019-02-07 キーワード (Ja): 総理訪米, 米国人記者との会見, 総理, 愛知外相, ニューヨーク・タイムズ, 愛知外相・ロジャーズ長官会談, 統合局長・スナイダー会談, 記者会見, 外相, 官房長官, 米国下院歳出委員会対外活動分科委非公開聴聞会, スナイダー国務省日本部長 キーワード (En): 作成者: - メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/20.500.12000/43630

1952年大正天皇陛下御即位二十五年(1927-1952)

秘
理 限

ニュー・ヨーク・タイムズ紙ウイッカーと
愛知大臣との会見要旨

44.5.24
報 道 課

問 「沖縄返還に伴う米軍基地の態様について」

大臣 「大切なことは沖縄、日本、極東の安全
ということと、この日米共通の目的の安全に
対する認識においてお互に合意ができていれ
ば、本土なみに安保条約が適用されても米側
の心配するようなことはないと思う。この施
政権の返還は米国の敵に対してではなくその
パートナーに対し行なわれるのである。」

問 「事前協議について」

大臣 「事前協議については安保条約締結以来
今までその事例もなかつた。米国は条約上約
束されていないことであつても事実上日本の
国民感情を尊重し例えば原潜寄港の24時間
前通報放射能調査等に協力して呉れており、
それほど日米間のこの辺のことはスムーズに
行つている。」

（一）を米大厚部（一）
す 24

問 「沖縄返還の際の事前協議の問題について
のフォーミュラについて」

大臣 「私には私なりのいろいろなフォーミュラ
についての考え方があり、極東情勢をその時
どりみるかによるが今は言えない。自分の哲
学であるが米国にとつてもアジアに限らずど
の国も政治的、経済的に安定し人心が落ち着く
ことが一番大切であると思う。日本でも、対
米協力を政策とする自民党の方が強く政情が
安定することが大切なので、米側も技術的な
面で余り細かいことにとらわれないで全般的
に考えてもらいたいと思う。」

（一）
（一）
今まで国会運営上、野党がボイスを持ち与
党はできるだけ発言を少くしていたので野党
の声のみが新聞等にプレイアップされてきた。
しかしこれにも限度があるのでこれからは自
民党だけでも審議を行おうとしているの
が昨日今日の私達の決心の表われである。野
党は沖縄返還に関連させて安保条約を廃棄さ

せようとしている面もあるがこれが一番危険である。」

問 「沖縄返還に伴う条約、法律関係について」

大臣 「沖縄が返還されれば、憲法、条約その他一連の法体系が適用されるのは理の当然である。安保条約は日米共通の安全を目的とする。しかも極東条項もある立派な条約で、それ以上の取りきめをする必要はないと思う。」

問 「極東の安全という観点からのアジア情勢に対する御見解について」

大臣 「私の見解は(これはクオートしないでほしい)。中共は核戦力をもつて外へ出て来るとは考えられない。持論だが人間は年間200ドルの所得水準(中共は現在70ドル)になれば独裁者に盲従しなくなる。もつとも手離して放っておけば何をやり出すか分らない。民生を安定させ自信を持たせることによつてその脅威は抑止されると思う。平和的な民生

安定のために政経分離の下に貿易をやり、人的交流とともにある程度成功している。

アジア情勢においてソ連の態度には相当強い関心を持つて行かなければならないと思う。朝鮮については、北鮮に金日成を中心とする動きがみられるが韓国は力を持つて来てまた安定して来たのでこの前のような大規模な戦争はできないと思う。先般の米機撃墜事件を分析してみると理由の一つは日米離間の効果を狙つたのではないかとみられ日本も明白な態度で本件を処理したつもりだ。

台湾は1,300万の人口を有しアジア第二の経済成長率をあげ今のところ安定している。人心も割合落着いている。政治的には本土侵攻のスローガンは下ろさないであろうが、実力で攻めようということはない。台湾、韓国とも米国の第七艦隊或いは航空戦力が大きな力になつていゝと思う。」

問 「中ソ関係について」

大臣 「私の生きている間に両国関係がよくなるとは考えられない。少なくとも中共にソ連に対する本格的戦力、経済力、精神力等があるとは思われないが、ソ連が中共の世界的位置づけをどう考えているかは相当強い関心をもつてみなければならない。」

問 「日本の経済協力について」

大臣 「今日我国の対外援助は国民所得の0.8%に過ぎないが70年代80年代はD.A.O等に掲げられたG.N.Pの1%という目標に向つてもつと増やして行かなければ世界的に通用しなくなる。核の方はアメリカにお願いしてその分を経済協力に努力しなければと思う。これからの経済協力には地域協力和自助計画が大切であり地域協力が相当できて来たことは喜ばしい。」